

私立保育園 私立認定こども園





高根学園保育所

1. 保育園の概要

設置・経営主体	社会福祉法人 雲柱社
所在地	御殿場市西田中402-8
	電話 0550-82-0539 FAX 82-0583
園長	佐久間 真人
認可	昭和25年6月9日(昭和6年8月開園)

定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
120人	2,694㎡	鉄骨造り 2階 (総床1,457㎡)	14室

園長	保育士	調理師	栄養士	事務員	嘱託医	計
1人	25人	2人	1人	1人	2人	32人



2. 保育構造

子ども像をめざして

保育目標

- 神と人から愛されていることを知り、自分やまわりの人を大切にする子ども
- ・ ありのままの自分が受け入れられ、自己発揮でき、考えて行動できる子ども
 - ・ のびのびとしなやかに、自分のからだを動かして遊ぶ子ども
 - ・ 基本的生活習慣が身につき、見通しをもってできることを自分でする子ども
 - ・ さまざまな人とのかかわりを大切にし、思いやりをもってともに生きる子ども
 - ・ 自然や命あるものとの出会いを大切にし、豊かに感じとり、表現する子ども

3. 保育計画の主な内容

具体的な活動

★ポイントとなる保育内容

年間を通しての地域老人クラブとの温かい交流が30年も続いており、さつまの苗さし、花・球根植え、芋掘り、焼き芋大会、クリスマス会、等を行っています。この交流を通しておじいさん、おばあさんの優しさや自然との触れあいから学ぶ事は、大切な幼児期の心の成長に大きく寄与していると思います。

年長児は月に2回お茶のお点前を30年前より行っています。動きの多い保育の中で、静の大切さや日本古来の伝統を幼い時から体験し、マナーや礼儀作法を学ぶという事は重要なことであると考えています。2月には保護者を招いて茶会を行います。その成長は目を見張るものがあります。

また、体操教室や英語での遊びも行っています。

★行事の取り組み

花の日、さつまの苗さし、学園まつり、芋掘り・焼き芋大会、幼児祝福式、収穫感謝祭、クリスマス会、イブ礼拝、ネイチャープログラム 等

★園外保育の状況

田畑に囲まれた保育園のため、交通量が比較的少なく3歳未満でもお散歩に出かけます。
また、幼児クラスは中郷館の広場、山之尻神社と1時間半ぐらいの園外保育にもいきます。自然がいっぱいの、たくさんのお散歩コースも高根学園ならではのものです。



昭和初期は、時の政府の財政破綻により中小企業の倒産、失業者の急増、米価や繭の値段の低落等経済不況のどん底でした。そんな御殿場を何とか復興させようと考えた農村青年3人が賀川豊彦に会い、この御殿場を救ってほしいと嘆願しました。この事がきっかけとなり、賀川は御殿場にまいり、復興事業に着手しました。この中で『これからの農民は学ばなければならない』と学習する事の大切さを訴え、農村復興事業を起こしました。『小さい時に学んだ精神は大人になっても変わらない、世の中を良くするには乳幼児の教育が大切である』との事を痛感し、昭和6年に季節託児所を開き、東京から保育士を迎え、無料で保育を始めたのが高根学園の始まりです。1950年(昭和25年)静岡県より認可されました。

地域の人達によりつくられ、90年を迎える高根学園は4世代の卒園生を送り出し、その時々々の要請に応えて歩んできました。子育て支援センターでは、体験保育、子育て講座なども行っております。

創設者賀川豊彦(1888～1960)は、ノーベル賞の候補にあがりましたが、その直後残念ながら亡くなってしまいました。しかしその精神は今も変わりません。



特別
保育
事業

- ・延長保育 18:00～19:00(別料金が必要です)
- ・一時預かり事業(入園していないお子さんを一時的にお預かりします)
- ・地域活動事業(世代間交流事業、子育て講座、地域における異年齢児交流)
- ・子育て支援センター『さんかく屋根ひろば』

内容: 子育て支援全般(育児相談、体験保育、給食体験など)

すみれこども園

設置・経営主体 社会福祉法人すみれ福祉会

所在地 御殿場市竈1233-1

電話 0550-83-4341

FAX 0550-88-8666

園長 鷹野 一広

認可 昭和34年4月1日（昭和30年2月開園）



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
162人	4,079.37 m ²	鉄骨造3階建 総床 1,614.52 m ²	11室

園長	副園長	主任	副主任	保育士	看護師	事務長	その他	調理師	嘱託医	計
1	1	1	1	30	1	1	1	4	2	43

子供像	心身共に元気な子 思いやりのある子 挨拶ができる子	保育目標	（園訓） 清く…けがれなくきれいな心で 明るく…朗らかに活発に 正しく…礼儀正しくする 強く…健康で我慢強い子になる	保育方針	園訓を基に養護の行き届いた環境の中で情緒の安定を図る。一人一人を大切にその命を守り、乳幼児期にふさわしい経験を積み重ねていく中で、心身共に健やかに心豊かなたくましく生きる子どもを育てる
---	---------------------------------	--	--	--	--

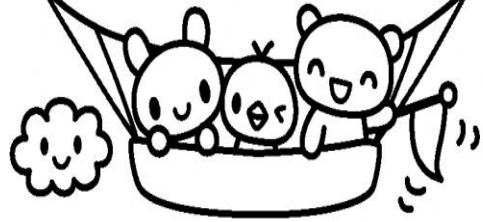
★ポイントとなる保育内容

- ◆日常生活の正しい生活習慣を身に付けさせる。 ◆異年齢児での交流。 ◆年長児は就学を意識した活動。
- ◆元気いっぱい心と体のための食育…クッキング保育、野菜の栽培、食育指導。
- ◆行事を通して地域の人々と触れ合い…世代間交流をして思いやりや優しさの心を育む。
- ◆思いやり保育（園と家庭の二人三脚）の実践…思いやり三原則（手伝う・励ます・ありがとう）を基に心を育てる。
- ◆専門講師による指導…（リズム指導）各年齢に応じた楽しいリズム遊び、リトミック、マーチングバンド、鍵盤ハーモニカ、合奏、アンサンブル演奏（3・4・5歳／週1回）
 - （体育指導）幼児の発育、発達に応じた運動遊びを楽しく実践。（3・4・5歳／月2回）
 - （スイミング指導）東富士スイミングに行き水泳指導を受ける。（3・4・5歳／月1回）
 - （お茶の教室）茶道の講師により日本の文化に触れ、礼儀作法を学ぶ。（5歳／年6回）
 - （英語で遊ぼう）外国人講師により体を使った遊び、ゲーム等で英語に触れ合う。（4・5歳／月1回）
- ◆園外保育の状況…園外保育を通して四季折々の自然を体や心で感じながら五感を育て、地域の社会環境に触れる。
 - ※電車に乗り消防署を見学、秋の遠足（子供のみ）、お別れ遠足（年長児）等を楽しみます。
- ◆行事の取り組み…春（新入園児歓迎会、歯科検診、健康診断、さつま芋苗差し、交通教室、親子遠足）
 - 夏（保育参観・給食参観、花火教室、七夕祭り、夏のお楽しみ保育）
 - 秋（運動会、健康診断、芋掘り、焼き芋大会、すみれ祭り「保護者会との出店・作品展」、勤労訪問）
 - 冬（発表会、豆まき、ひな祭り、お別れ遠足「年長児」）
- その他…毎月の誕生日会、身体測定、自由参観日、保護者の保育士体験（希望者）

わが園ここが保育ポイント

こども園という「大きなお家」で長時間生活する子供たちが楽しく心地よく過ごせるようにアットホームな雰囲気の中で保育をしています。すみれこども園は可愛い子ども達が元気よく、明るく、のびのび過ごせるこども園、幸せな時間が過ごせるこども園、保護者の方が安心して預けられるようなこども園を目指しています。そして情緒・知性・行動・衛生のあらゆる面から子どもの発達を支援します。

令和4年度4月から新園舎で
幼保連携型認定こども園として
スタートしました。幼稚園
部の入園についてはお気軽に
園までご相談下さい！



遊びや生活の中で学ぶ

子どもが生きるために必要な力・人としての根っこの部分を育てます。



心を育てる思いやり保育

今、日本で一番悲しい事は、思いやりの喪失だと言われています。悲しくて心の痛む事件の背後に思いやりの喪失があり、思いやりの回復こそが、未来を回復する特效薬だそうです。生きる力の土台は「思いやり」ということで、すみれこども園では家庭と一心同体となって「思いやり三原則の手伝う、励ます、ありがとう(認める)」を生活習慣の土台として築いています。

すみれこども園では卒園までに「思いやりのある子ども」を育てます。
ありがとうと言える子ども・お手伝いができる子ども・励ます言葉と言える子ども

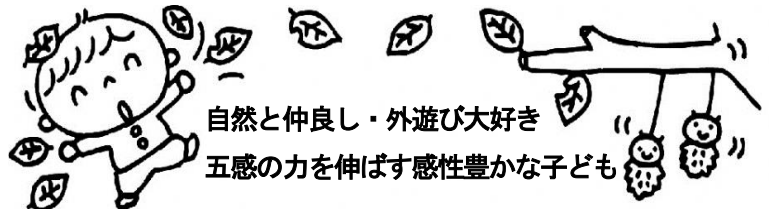
心を育てるとは・・・

「思いやり保育」は、人として生きる為に必要な「自己肯定感」の形成に繋がります。

当園では、子ども達が自分の存在を認め、自信を持って人生を切り拓くことができるよう「自己肯定感の高い子」を育てます。

自己肯定感が高い子は、自分に自信を持ち、失敗を恐れず何事にも挑戦する強い心・折れない心を持ちます。

自己肯定感とは0歳～6歳までの乳幼児期に土台が形成されます。当園では、家庭と手を取り合って、子どもの自己肯定感が高まる保育を実践しています。



天気の良い日は積極的に外で遊びます。

戸外に出ることで、四季折々の自然を全身で感じながら、健康な身体作り・体力作りをします。

五感をフル稼働し、友達と一緒に遊びを広げ、探究心・冒険心・好奇心・感動する心を育てます。

動植物にも関心を持ち、生命の不思議や自然の大きさを感じとれる心豊かな子どもを育みます。



●特別保育事業 … 一時預かり事業、延長保育事業、子育て支援センター（すみれらんど）、地域活動事業

●課外教室（習い事教室）…希望者のみ。3歳児から対象。家庭と各教室との契約（別途費用）になります。

ピアノ教室（カワイ）、サッカー教室（アスルクラロススポーツクラブ）、スイミング教室（東富士スイミング）、英語教室（リトルスター）

富岳保育園



1、保育園の概要

設備・経営主体 社会福祉法人 富岳会

所在地 御殿場市大坂3 6 3 - 1

電話 0550-87-2550 FAX 87-2634

園長 勝又 愛志

認可 昭和45年3月24日(昭和45年4月開園)



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
140人	5894.95 m ²	鉄骨造2階建 2770.43 m ² (富岳学園含む)	12室

園長	保育士	調理師	看護師	指導員	嘱託医	計
1人	16人	4人	2人	3人	2人	28人

2、保育構造

子ども像

- ・あたたかな環境の中で見守られ個性豊かに育つ
- ・全ての子どもが共に育ち、思いやりや優しさ、相手を尊重する心が育つ
- ・いろいろなことに挑戦することで、好きなこと得意なことを見つけ、将来の自信になる

保育方針

- 健…健康な体力を作ろう
- 心…心の美しい人になろう
- 愛…愛する人、愛される人になろう

保育目標

- ・健康・安全で情緒の安定した生活を送り、思いやりや優しさ、相手を尊重する心を育てる保育。
- ・充実感を持ち、何ごとにも諦めずに自らやり遂げることで感動や達成感を味わい、将来の自信へつなげる保育。

3. 保育計画の主な内容

子どもは豊かに伸びていく可能性をうちひめています。

★ポイントとなる保育内容

音楽・体育…音楽・体育を一体として音体教育を年間カリキュラムとして実施しています。活発に行い、それらに対する豊かな心情や思考力日本太鼓などの伝承を重んじています。

造形…絵画・製作について技術・指導の面と感情の表出を受容する雰囲気を作り援助しています。

英語…幼児期より英語の歌や手遊びをしながら親しんでいます。

習字…静と動の生活の中で落ち着いた雰囲気を経験しています。

一輪車…運動器具の使用により、平衡感覚の養成と体力、気力、忍耐力を養います。

ダンス…基礎運動の上達と表現力を身につけ踊る楽しさを知ることが出来るよう援助しています。

サッカー…サッカー遊びより、体力づくりを行い筋力敏捷性・親和性を養う。

★園外保育の状況

自然や社会への関心を高めるよう園外での活動を活発に行い、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎づくりをするために近隣へのお散歩を楽しんでいます。

畑での野菜類のつるさし、苗さし、草取り、水やりと収穫までの体験をしています。また、栄養士・調理員とクッキー・スイートポテトなど畑でとれた野菜を使いクッキングも行いながら食育を学んでいます。

お散歩 富士岡公園
富士見原公園 大坂浅間神社

見学 富士岡支所 富士岡分署
富士岡交番 マハロ

★行事の取り組み

親子遠足・すもう大会・保育参観・納涼盆踊り大会・七夕まつり・夕涼み会・運動会・富岳まつり
クリスマス会・もちつき・生活発表会・豆まき・ひなまつり・お別れ会

わが園ここが保育ポイント

保育目標「健 心 愛」

保育園でいっぱいあそぼう

教育の基本は外から知識をつめ込むのではなく、本人が自分の可能性に気付く手伝いをすることです。富岳保育園のカリキュラムは、専門講師や保育士の指導のもと、人間がもっとも多くのことを吸収できる幼児期に多くのことを経験し、未知の領域にチャレンジすることで、好きなこと得意なこと、そして自分の気付いていない長所を見つけ出し、それらを将来につなげる全国でもめずらしい教育カリキュラムを実践しています。

インクルーシブ保育を実践し、全ての子どもが共に育ち、小さい頃から一人ひとり違う子どもたちが、一緒に生活する中で、思いやりや優しさ、相手を尊重する心を育てていきます。

0歳児(黄組)…一人ひとりの生活リズムを重視してスキンシップを十分とりながら、情緒の安定を図っています。愛情深く関わり笑いかけやアー、ウーの言葉を大切に受け止めて過ごしています。

1歳児(黄組)…自分でしようとする気持ちを尊重し、自分の気持ちがうまく表現できない面もあることを理解し、盛んになる探索活動が十分できるように心がけ戸外での体験を大切に過ごしています。

2歳児(桃組)…生活に必要な行動力が徐々にできるようになり、自分でやろうとしたり、甘えたり、かんしゃくを起こしたり 1人ひとりの気持ちを受け止め援助をしています。

3歳児(赤組)…「なぜ」「どうして」の質問が盛んでめざましい発達の時期です。丁寧に対応を進め、友だちとの関係作りをしています。かわいい声があふれています。

4歳児(青組)…友達と一緒に行動することを喜び、集団遊びが盛り上がっています。童話や絵本を見たり聞いたり、イメージを広げ、色々な表現遊びを取り入れ、遊びの幅が広がっています。

5歳児(白組)…たくさんの遊びや経験を通しのびのびと自分らしさを表現し、友だちとのつながりが深まっています。自主性や自律性を育て、集団の活動を充実させています。



広いグラウンド・中庭・遊戯室で子どもたちはのびのび成長していきます。

園舎の中でも遊びがいっぱい！
様々な体験から子どもの感性や好奇心を刺激します。



<乳児保育健康支援> 病後児保育 (富岳保育園在園児以外でも預けられます。)

市内に在住しているお子様で、病気回復期にあって集団保育は困難な時期ですが、看護師のもと安静室での保育なら可能なお子様をお預かりします。

<休日保育事業> (富岳保育園在園児以外でも預けられます。)

保護者の就労等により休日に保育を必要とする乳幼児の保育を行い、共働き家庭の支援を図ります。

<延長保育事業>

午後6時から午後8時まで(別料金)

<地域子育て支援拠点事業> ハッピーランド

子育ての応援をします。園を毎日開放し楽しい内容を計画して活動しています。また、地域の子育てサークルと合同で活動をしたり、育児相談、栄養・発育相談についても積極的に取り組んでいます。

<一時預かり事業>

入園していないお子様に対して、私的理由によりお預かりしています。

認定こども園双葉保育園

1. 保育園の概要

設置・経営主体 社会福祉法人双葉会
所在地 御殿場市保土沢500-3
電話・FAX 0550-89-2590
園長 勝又 秀文
認可 昭和49年3月18日(昭和49年4月開園)



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
90人	3,520㎡	鉄骨平屋建て (総床887㎡)	9 室

園長	保育士	調理師	看護師	事務員	嘱託医	計
1人	20人	3人	0人	1人	2人	28人

2. 保育構造

子ども像

思いやりのある子
強調性のある子
表現力のある子

保育目標

明るい子
やさしい子
元気な子

保育方針

基本的な生活習慣や態度を身に付けると共に
お友達や職員とのかかわりの中で自己主張したり
相手の立場を考え意欲的に遊びを楽しむ力を養う

3. 保育計画の主な内容

★ポイントとなる保育内容

- ・自然とのふれあいの中で探究心を養う。
- ・異年齢児(0～6才)とのかかわりのなかで
思いやりの心を育む。
- ・より良い環境のなかで十分
体を動かしてあそぶ。
- ・身近なものを使って独自の創造力を引き出し
作る喜びを味わう。
- ・専門講師による指導を行っています(4・5歳児)
- 音楽教室 リトミック、マーチング(鼓笛隊)、
合奏、メロディオン等を通して
音楽やリズムを楽しみます。
- 体操教室 鉄棒、とび箱、マット、ボール、
なわとび等を使った運動や、
バルーン、組体操等年齢に
応じた活動を行います。
- スイミング 東富士スイミングでグループに
分かれて指導を受けます

★園外保育の状況

- ・保育園周辺の田畑、芝畑
豊かな地域の自然に触れて楽しみながらお散歩
に行きます。＜草花摘み、虫捕り＞
乳児もベビーカーに乗り出かけます。
- ・いも畑
園横の畑で、苗さし、草取り、収穫までの観察と
体験をしています。
- ・保土沢神社
七五三のお宮参りに行き手作りのあめ袋を持って
記念撮影をします。

★行事の取り組み

さつま芋の苗さし・保育参観・七夕の集い・ふたばまつり
芋ほり・マラソン大会・七五三お宮参り・生活発表会
クリスマス会・もちつき大会・豆まき・ひなまつり・お別れ会

わが園ここが保育ポイント

0歳児

子どもの発達・発育状態を把握し、家庭との連携をとりながら ゆったりとした気持ちで 情緒の安定を図っていきます。

1歳児

楽しく安心した雰囲気の中で、保育士やお友だちとの関わり合いを大切にします。自我の芽生えを受け止め、子どもの自立心の育ちをサポートしていきます。



2歳児

一人一人が楽しく遊べるよう お互いの気持ちを受け止め他の子と一緒に遊ぶ楽しさを体験します。基礎的な食事や排泄など 自立に向けて手助けしています。



元気な
ふたばっこ！

3歳児

一人一人に丁寧に向き合い、お友達との関わりを深めています。基本的生活習慣が身に付くようにしています。



4歳児

友だちとの活動を楽しみながら、相手の気持ちを理解したり、自分の思いを伝えられるようにします。たくさん行事に参加することで、集団で活動することの楽しさに気づくようにしています。

5歳児

様々な行事や集団活動を通して自立心や意欲を育てます。就学に向けて落ち着いて気持ちや集中力を高めるような保育をしています。



特別保育事業

延長保育事業 …… 夕方6時～7時（延長料金が必要です）

一時保育事業 …… 入園していないお子さんを一時的にお預りします。

地域活動事業 …… 地域のサロンの方との交流をしています。

ボランティアの受入れ …… 中・高校生との交流

課外教室（希望者） サッカー教室（ヤマスポーツクラブ）、スイミング教室（東富士スイミング）

♪子育て支援センター『わんぱくらんど』を開設しております。

日程等、詳しくは「このゆびとまれ」をご覧ください。

萩原保育園

1、保育園の概要

設備・経営主体 社会福祉法人 若葉会

所在地 御殿場市萩原477-11

電話 0550-83-8338 FAX 84-2416

園長 馬場 ひとみ

認可 昭和49年10月1日(昭和48年10月開園)



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
90人	1399.55㎡	鉄骨造 (総床 678.55㎡)	11室

園長	保育士	調理師	看護師	事務員	嘱託医	計
1人	20人	4人	0人	1人	2人	28人

2、保育構造

新卒生

げんきな子

保育目標

体験の中から

生きる力を育てる

保育方針

- * 明るくのびのび行動し、充実感を味わう
- * 愛情と信頼感を大切にし、思いやりの心を育てる
- * 思いを話したり聞いたり、自分で考え行動できる
- * いろいろな体験を通し、豊かな創造性と感性を育てる

3、保育計画の主な内容

- ★ ポイントとなる保育内容
 - ・ 自ら積極的に活動し、自分を発揮し最後までやり遂げる力をつける。
 - ・ 地域交流の中から、季節により自然や生活に変化のあることを知る。
 - ・ 植物の生長に興味を持ち、自分達の生活との関わりに目を向け、生命を尊重する心を育てる。
 - ・ 総合音楽リズムを通し感性豊かな心を育てる。
 - ・ 食育(食べ物の体への関わり)を知る
 - ・ 家族や地域との連携をはかり、豊かな子ども達の育ちを保護者と共に考える。
- ★ 行事への取り組み
 - ・ お泊り保育・夕涼み会・カレーパーティー
 - ・ はぎわらっこ祭り(保護者と園児のまつり)
 - ・ セタ・成長を祝う会・敬老感謝訪問
 - ・ レストラン体験・レストランごっこ
 - ・ クリスマス会・生活発表会・餅つき、マラソン大会・節分・ひな祭り・お別れ会
- 年齢別クッキング
 - 1. 2才児(いももち・スウィートポテト等)
 - 3才児(ホットケーキ・スウィートポテト等)
 - 4才児(クッキー・クレープ等)
 - 5才児(カレー・いもけんぴ・お好み焼き等)
- ★ 園外保育の状況
 - ・ 幼児教育センターとの園外保育
 - ・ 海で磯遊び・森林探索・自然での造形活動
 - ・ 富士山体験(野鳥探索・植物観察・砂走り体験)
 - ・ 栽培活動(じゃがいもの種芋植え・さといもさつまのつるさし・大根・オクラとうもろこし・たまねぎ)
 - ・ 勤労感謝の訪問(市役所・消防署・警察署)
- ★ 専門講師の遊びを中心とした豊かな情操教育
 - ・ 総合音楽リズム 0才児～5才児
年間カリキュラムを立てリズムを通して豊かな心を育てる。
 - ・ スイミングスクール 4才児・5才児
東富士スイミングクラブにて、能力別指導
 - ・ 和太鼓で遊ぼう 0才児～5才児
表現カリキュラムに取り入れ才児別に楽しむ。
 - ・ サッカースクール 4才児・5才児
スポーツを楽しむ心と体をはぐくむ。



- ★ 女性の社会進出が目立ち始めた昭和49年、家庭的な雰囲気をもっとに乳児専門保育所として御殿場で最初にスタートしました。乳児から就学児までの萩原保育園を開園後も、働くご家庭の様々なニーズにこたえながら、子育て家族の応援団として現在に至っています。

子ども達がこれからの社会を生きぬいていけるよう、心も体もたくましく、思いやりのある「元気な子」になってほしいと願い保育しています。

ダイナミックに遊ぶ

- ・ **富士山体験(砂走り)**
日本一の富士山を体で感じる体験をする。
(砂走り、双子山登山、植物、野鳥観察)
壮大な大自然の中で、砂まみれになって遊び、満足感、達成感を味わう。
- ・ **未来っこセンターとの交流(小田原市)**
真鶴の海での磯遊び、御胎内の洞窟探検など、アウトドア活動を多く取り入れ、たくましい心とやってみようという意欲を育てる。

地域の人々と共に育つ

- ・ **春の散策**
園児や地域のおじいさん、おばあさんたちと散策。草花の名前調べ、ゲームなどを楽しむ。
- ・ **うどん作り**
昔ながらの知恵、豊かな知識や、やさしさに触れる。
- ・ **敬老の日参加**

- ・ 育児参加・事業への参加を求める
- ・ 園便り・クラス便りで子どもの発達を伝える
- ・ 連絡ノートでの子育ての助言

家庭の連携で育てる

生きる力を育てる

- ・ **のびのび畑**
苗植え、水撒き、草取り、収穫、クッキングなどの年間を通した活動から生きる力を土から学ぶ。
- ・ **手作り**
誕生会のプレゼント作り、廃材の利用、又生活に必要なものを手作りすることで、物を大切にする気持ちや思いやりの心を育てる。
(エプロン・草木染めクッキング用帽子
ペンケース・お財布など)
地域や世代間との交流
敬老の日に手作りのプレゼントをする。
- ・ **食育**
誕生会等にはバイキング方式を取り入れ、ランチルームで全員一緒に食事を取ります。(1才児～5才児)
畑でできた作物をおやつやクッキングに取り入れ、食べる楽しさを味わうと共に食物の体の中での働きを知り、食事の大切さを知らせていきます。
- ・ **豊かな表現活動**
和太鼓、鼓隊、遊戯、劇遊び(ミュージカル)、造形などを通して、子どもらしくのびのびと表現し、想像力や感動する心を育てる。

げんきな子

- ・ **延長保育・・・(標準時間)☆午後6時から午後7時まで(利用負担金 1回200円)**
(短時間)☆午前7時から午前8時半まで☆午後4時半から午後6時まで(利用負担金 各1回100円)
- ・ **一時保育・・・入園していないお子さんを、通常保育業務に支障がない範囲で一時的にお預かりします。**
なお、専用保育室がないため、お預かりできない場合があります。
- ・ **地域事業活動・・・世代間交流・異年齢児交流・育児講座と育児仕事両立支援**

地域子育て支援センター
「すくすくらんど」

- ・ ピーちゃんクラブ・・・対象6ヶ月未満 保健師さんのお話や栄養士さんによる離乳食指導
- ・ ぴよんぴよんクラブ・・・対象1才6ヶ月～2才 あそびの広場
- ・ だっこちゃんクラブ・・・対象2才～2才6ヶ月 あそびの広場
- ・ おはなしの会・・・専門の職員やボランティアによる絵本の読み聞かせ
- ・ ママの手作り広場・・・親子でクッキング、ママの趣味教室
- ・ 育児相談・・・幼児教育専門家が相談対応(未来マイスター)
- ・ その他・・・公園へのおでかけ保育、地域の子育てサロンとの交流

神山認定こども園

1. 保育園部の概要

設置・経営主体	社会福祉法人 大東会
所在地	御殿場市神山 1692-4
電話番号	0550-87-1586
FAX	0550-87-3168
園長	本崎 泰人
認可	平成28年3月25日（平成28年4月1日開園）

定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
370人	8,364㎡	RC構造・2階建等 総床2,153.42㎡	20室

園長	保育士	栄養士 調理師	保健師	事務員	嘱託医	計
2人	53人	6人	1人	2人	3人	67人



2. 教育・保育の構造

子ども像	それぞれの子供の持つ成長のプログラムに対応して発達が適性に確保されている正常化された子供	教育保育目標	こども園法9条が示す、教育保育の6つの目標をモンテッソーリ教育法を基本原理として活用し、この達成を目指します。	教育保育方針	●子供の持つ遺伝子プログラムを尊重しこれが上手に実行されていくよう適切な環境を整備し、方向づけをすること ●子供達が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングの姿勢や習慣をしっかりと身につけられるよう援助し、かかわること。 ●伸びようとする子供達、自立しようとする生命に仕えること
------	--	--------	---	--------	--

3. 教育・保育計画の主な内容

★ポイントとなる教育内容 ＊神山認定こども園では、教育・保育の中心理論として、モンテッソーリ教育を採用しています。この教育はマリア・モンテッソーリが考えた教育法です。自然で無理のない教育方法といわれています。又、この教育の効果を高めるため、必要に応じ縦割り保育を導入し社会性や協調性を養うよう努力しています。 ＊このほか、戸外活動、造形活動、リズム保育を合わせて神山認定こども園の教育・保育が形成されています。神山認定こども園の教育・保育のポイントは生命の法則にかなった教育方法を採用しているところにあります。子供たちはいつも敏感期という内面から押し上げてくる伸びようとする強い生命力を持っています。従って、これを満たして成長を促してやる必要があります。神山認定こども園は長年こうした方法を研究し、よりよい教育を目指しています。	★園外保育の状況 ＊園外には園が使用出来る花畑・田んぼ・茶畑・野菜畑を持っています。これは、3歳までの子どもたちは、あたりの自然を写真を撮るように吸収し、情操を育み、脳の60%を形成するといわれるムネメの理論（吸収する精神）を考慮してあります。 神山認定こども園の周辺は自然に恵まれています。小川、野原、クヌギ林等の山林、神社、公民館、病院、スーパー、コンビニ等ごく普通の生活空間と、のどかな田園風景が広がっています。近くに神山自然公園があり、園児たちはそうした環境の中で虫をとったり、花を摘んだり、どんぐりを拾ったりJA等さまざまな場所に出かけ仕事の様子等を観察します。園庭に連なる自然と生活空間の中で園児たちは「その吸収する精神」を用い情報を集め、やがてそれを整理し成長の糧にしていきます。
★行事の取り組み 5月 小遠足 植林 いもさし お茶つき 6月 親子リズム 子育て講演 7月 夕涼み会 夏のお楽しみ会 9月 地域児童交流会（空手の会と交流会） 運動会 親子遠足	10月 モンテッソーリ教育参観と講演、給食参観 10月 芋ほり芋煮会（地域のお年寄りとの交流会） 11月 サッカー参観 野菜の収穫 12月 発表会 3月 体操教室おさらい会 お別れ遠足

無気力、うそ、依存乱暴、いじめ等の困った状態はどうして生ずるのでしょうか。それは、子供が自分の発育

の元来の計画を実現し得なかったことに起因しています。

そうなったのは人格形成にとって決定的な時期に環境が影響を与えたからです。その原因は過干渉や放任等により子供の体の中で肉体的エネルギーと精神的なエネルギーが統合することなく不安定な状態で時が過ぎていったからです。こうした状態から脱して病気が治って健康になるときのように回復していく道筋がたったひとつあります。それは、子供の活動を分析した時、4つに区分される一連の過程が子供自らの意志で実施されることです。

◆自分が自由に取っかかること。♥やり始めたことに続けて取り組むこと。◆そのことに全力を傾けること。◆以上の過程を通して「済んだ」とか「できた」というほっとした表情で自分からやめること。その後に喜びが内面からあふれてくること。これが子供が自分の人格を形成していくときに必ず通過する活動の周期です。この時子供の体の中で肉体的なエネルギーと精神的なエネルギーが統合することが出来ます。神山認定こども園ではこのような状況が子どもの活動の中で達成できるよう環境を整備し教育・保育を工夫しています。

神山認定こども園の教育・保育・・・1人ひとりの子供の育ちを大切に

神山認定こども園はさまざまな保育実践を積み重ねながら、自然で無理のない、そして何よりも子供たち自身が好きなモンテッソーリ教育の良さを実感してきました。

「年齢を考慮して設置されたさまざまな教具、その中で子供たちがそれぞれの発達段階にぴったり符合したものと出会い集中して遊ぶ。そして、やりたいだけやったり子供達は、十分な満足感や達成感を味わう。そうした中で、子供達は良い方向に向かい、順調な発達が確保されていきます。」これがモンテッソーリ教育の姿です。また、モンテッソーリ教育は普通「縦割り保育」で実践されています。

この教育の考え方は、もともと活動の主体は子供であり、行動、活動の指図をするのは先生ではなく、子供自身であるというものです。そこで、ごく自然の形態の中で築かれる「子供の世界」を大切に、下手な形で大人の価値観を押しつけたり、強制したりすることのないよう配慮していこうと考えています。

従って縦割り保育のモンテッソーリ教育の中で「子供が子供に教えていく」というサイクルが現れてきます。これは、まず自己を確立する段階があり、そしてその段階では子供の目は自分に向いています。自分で自分の世話ができるようになり、自分の中に自信が満ち溢れてきた子供、即ち、自己確立が出来た子供は、今度は目が自分を取り巻く周りに向いています。そこに、教具の使い方がわからなくて途方に暮れている子供がいれば当たり前のこととして、なんの見返りも期待することなしに手伝いを始めます。こういった姿こそ、子供の自然な成長の流れに沿った中で出てくる社会性や協調性の芽生えと受けとめています。また、教育・保育実践の中では、他の子供がやっているところを見て、自分もやってみようという意欲がわいてくる場合が圧倒的に多いことが検証されています。

このようなわけで、通常は横割り保育を行っていますが、諸行事等の保育の場合、出来るだけ「縦割り保育」を編成し、その効果を高めています。神山認定こども園は、子供達一人一人の成長のプログラムを尊重し、モンテッソーリ教育の展開を通して観察・把握し、より適切な環境を整備することにより、子供達が「自然から与えられた宿題」をしっかり成し遂げることができるよう配慮し、適切な発達が確保できるよう努めています。そうした中で、子供達が主体的に学ぶアクティブラーニングの姿勢や習慣を身に付けていきます。私達はそうした子供達の姿を見守り、援助していきます。

【特別保育事業】

★延長保育・・・朝7時から夜7時まで

★乳児保育事業・・・産休明け（8週間経過後）よりお預かりしています。保健師の指導に基づき保育がなされています。お子さんの発育状況や子育てについてもアドバイスが受けられます。

★一時預かり保育事業・・・冠婚葬祭など保護者がどうしても外出しなければならない時や、子育ての中のリフレッシュ、また週3回程度の就労等に一時預かりが利用できます。

★育児相談事業・・・保健師や保育スタッフが育児相談、子育て相談に応じます。

★地域子育て支援事業・・・【ラポールの広場】を開設し、子育て講座、赤ちゃん教室、ふれあい教室、親子で体操等の行事を行い、地域の子育て中の皆様に有益な情報を提供しています。



1. 保育園の概要

設置・経営主体 学校法人 山崎学園
所在地 御殿場市萩原1193-21
電話 0550-83-7110 FAX 83-7119
園長 山崎 則子
認可 平成16年11月1日(昭和57年4月開園)

定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
38人	615.00m ²	軽量鉄骨 (198.19m ²)	3室

園長	保育士	事務長	調理師	非常勤	嘱託医	計
1人	8人	1人	3人	7人	2人	22人



2. 保育構造

子ども像

心身共に
健康な子

保育目標

・明るく豊かな心。
・元気で意欲的に
行動する。

保育方針

明るくゆったりとした環境の中で、
豊かな感性と深い愛情をもって、
保育に当たる事により、健全な心を育む。

3. 保育計画の主な内容

★ポイントとなる保育内容

- ※0歳～3歳までの少人数の保育園です。
小さな施設ならではの暖かく家庭的な雰囲気の中で、楽しい園生活を送っています。
- ※日常生活の中で正しい生活習慣を身につけられるようにサポートしています。
- ※異年齢児との交流が深いので、社会性や思いやりの心が、自然に身につきます。
- ※行事に積極的に参加し、特にお遊戯会では年齢以上の力を発揮します。
- ※お年寄りと触れ合い、地域との交流を図り、人をいたわる事を知ります。
- ※父の日、母の日等のプレゼントを作り、家族に感謝する気持ちを持ちます。
- ※・体育指導(2歳児)・読み聞かせ(ボランティア)
 - ・人形劇(ちろりん・幼稚園母親学級)年2回
 - ・英語遊び教室(月1回)

★行事の取り組み

- ・入園式・春の遠足・夏祭り・運動会・お芋堀り
- ・秋のバス遠足・祖父母と遊ぼう会・七五三
- ・クリスマス・豆まき・お遊戯会・卒園式

★園外保育の状況

身近な(自然・社会)環境に触れ、興味や関心を持つことができるように活動しています。

《永原公園・南ふれあい自然公園》

- ・広い芝生で、アスレチックや砂場が設置されていて、お散歩、春の遠足にも利用しています。

《幼稚園児との交流》

- ・隣接している幼稚園に行き、大型遊具や園児と遊びます。

《電車見学》

- ・大好きな電車を見に行きます。子供たちが手を振ると運転手さんも答えてくれます。

《歩き散歩》

- ・季節の移り変わりを感じながら、草花摘み・木の実や落ち葉拾い等を楽しみます。

《浅間神社》

- ・七五三参拝に行きます。途中、商店街を通りながら、お店の違いを知ります。

わが園ここが保育ポイント

それぞれの年齢に応じた保育方針を
基に、豊かな心・たくましい身体を
育てながら、社会性や協調性が十分
養われるよう、保育に当たります。

年 齢 に 合 わ せ た

愛

情

保

育



(0歳児)

やっとなが見えるようになり、首が座り
寝返りをうち、お座りができ、離乳食が始まり
一人歩きをするまでの一人ひとりの発育状態
を把握してスキンシップ第一の保育を目指し
ます。

(1歳児)

スプーン・フォークを持つ事に興味を示します。
自立の第1歩！食事の介助、排泄の自立！
お尻がいつも清潔でいるように心がけ、不快感
を感じさせないようにします。
一語文から二語文へ習得の時期、TPOに合わ
せた話しかけを多くし豊かな表情で接します。



「おのりん先生体育遊び」



「英語遊び教室」



「人形劇鑑賞」

(2歳児)

一人遊びから複数遊びに移行する時期であり
喧嘩・かみつき等も多くみられます。
正当な判断を促し、他人を思いやる心を育み
ます。また、身体的にも運動能力が高まってくる
ので十分に体を動かし、精神的にも肉体的にも
発散させます。

(3歳児)

自然に触れながら草木の成長・小動物へ
関心を持てるように、散歩等を多く取り入れ
ます。リズム(歌)との出会いを多くし、感情の
豊かさ情緒の安定を図ります。自省心を知り、
人を敬うことを覚えながら、基本となる性格を
作り上げます。

特 別 保 育 業

(一時的保育)

…入園していないお子さんを一時的にお預かりします。

(延長保育事業)

…18:00~19:00まで、別料金でお預かりします。

(地域子育て支援センター) …《いちごミルク》活動を通じ園児との交流。

(ボランティア受け入れ) …小・中・高・大学生との交流。





とらのこ保育園

保育園の概要

設置・経営主体 社会福祉法人 博友会

所在地 御殿場市川島田1073-1

電話 0550-88-0223 FAX 0550-88-0232

園長 山本 久美

許可 平成22年3月17日(昭和62年9月託児所開園)

定員	施設面積	建物構造・面積	部屋数
90人	2140.16 m ²	鉄筋木造平屋作り 総床 856.47 m ²	10 部屋

園長	保育士	調理員	看護師	事務	委託医	計
1人	23人	4人	1人	1人	2人	32人



<保育方針>

- ・子ども、保育者、地域社会から信頼される保育
- ・健康、安全等基本的生活習慣を身に着ける保育
- ・一人ひとりを大切に育てる保育

<園目標>

- ・あいさつのできる子
- ・思った事の言える子
- ・思いやりのある子

<保育理念>

1人ひとりの成長を温かく見守り、保護者が安心して預けられる園、地域に愛される園作りを目指す

ここが保育のポイント

- 0歳児 笑顔いっぱい情操あふれる子
- 1歳児 のびのびとよく遊び、友達とのかかわりを楽しむ子
- 2歳児 体を良く動かし遊びを楽しむ子
- 3歳児 友達と仲良く活発遊べる子
- 4歳児 思ったこと言え友達とよく遊ぶ子
- 5歳児 よく気づき考える思いやりのある子



行事の取り組み

- ☆春の親子遠足 ☆保育参観 ・七夕 ・とらのこまつり ・プール開き
- ・卒園児との交流会 ☆運動会 ・未満児運動会 ・芋ほり ・七五三祝い
- ☆生活発表会 ・クリスマス会 ・餅つき ・節分 ・ひなまつり
- ・小学校との交流会 ・お別れ会 ☆卒園式 (☆親子参加)

園外保育の状況

園の周辺には田畑が広がり自然豊かな環境です。お散歩には安全に気を配りながら野道を歩いて木の実や草花等の自然に触れ四季の変化を体で感じ取ります。道行く途中で地域の方々と挨拶をかわし触れ合いの心を育てます。病院施設内には芝生の広場もあり体を使った遊びも楽しめます。又、畑の活動を通し夏野菜やさつま芋等の収穫を体験して食育に繋げていきます。集団行動の中で、友達との関わり、異年齢の友達との交流でいたわの心を育みます。



四つの心をはぐくみます

☆ きれいな空気 緑いっぱいの自然の中で育つ 『健やかな心』

のびのびと体を動かし、よく遊んで丈夫な体、集団の中で友達を作り、誰とでも仲良く遊びます。友達同士思った事が言えて、明るく元気に心身ともに健やかな子供像を目指します。

☆ 世界にはばたけ 『広い心』

年中、年長児は月4回、英語教室で外国人教師との触れ合い、遊びの中で生活に生きる英語を学びます。年少、年中児は月1回、専門指導員により体操教室を行い、運動をする楽しさを学びます。

年長児は月2回、隣接する有酸素施設の特設プールで、専門指導員より泳ぐことの楽しさを学びます。

☆ 縦割り保育で 『あたたかい心』

異年齢と触れ合いながら小さいお友達にいたわりの心を持ち、互いに成長の喜びを感じ合いながら思いやりに繋げて社会性を育みます。隣接する高齢者施設で触れ合いの場を広げ温かい心を育みます。

☆ 作物の収穫・食育・健康作りから 『感謝の心』

食欲は意欲と言われます。色々な作物に興味を持たせ、実際に野菜作りや収穫を経験して、クッキング体験からビタミン豊富な野菜好きな子に、自然の恵みに感謝しながら健康な体作りを目指します。

特別保育事業

☆ 休日保育

☆ 延長保育

☆ 一時保育

☆ 病後児保育



1 こども園の概要

設置・経営主体 社会福祉法人 寿康会
 所在地 御殿場市新橋 1555-1
 電話 0550-78-6791
 FAX 0550-78-6792
 園長 影山 理子
 認可 平成 26 年 3 月 (平成 26 年 4 月開園)



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
110 人	2345. 45 m ²	984. 42 m ²	11 室



室長	園長	保育士	調理師	嘱託医	看護師	事務	合計
1 人	1 人	27 人	3 人	2 人	1 人	1 人	36 人



2 保育構造

子ども像	心豊かで 明るく 元気な子	保育目標	・ あいさつの出来る子ども ・ 心身共に健康な子ども ・ 意欲と思いやりの心を持つ子ども	保育方針	・ 基本的な生活習慣や態度を身に付ける ・ 感情豊かで主体的に行動の出来る子を育てる ・ 命を大切にする子どもを育てる ・ 自然の環境の中で心豊かで優しい子を育てる ・ ひとりひとりを大切に丸ごと受け入れる保育
------	---------------------	------	--	------	---

3 保育計画の主な内容

〈ポイントとなる保育内容〉

- ・ 笑顔あふれる明るい保育
- ・ あいさつができる保育
- ・ 地域との触れ合いを大切にする保育
- ・ 優しさや思いやりの心を育てていく保育
- ・ 集団生活の中で育つ大切な保育
- ・ 安全で安心なこども園作りを目指します

〈園外保育の状況〉

- ・ こども園周辺を中心に新しい発見を探していきます
- ・ 身近にある環境の中で、触れ合いを大切にする
- ・ 天気の良い日は園外に出かけて、自然を楽しむ
- ・ 喜びを共有しルールを守り散歩を楽しむ
- ・ 園の周りにはどのような自然があるか知る
- ・ 四季を通じて各年齢にあった園外保育を楽しむ

〈行事の取り組み〉

- ・ こども園の行事を通して、家族と共に交流を深め、共に育ちあえる体験を大切にしていきます
- ・ 年間を通して、ひとつひとつの行事を大切にし、内容の充実を図ります
- ・ 昔からの伝承を大切に次世代に繋げます
- ・ 四季を通しての行事を園全体で大切にしていきます



わが園ここが保育ポイント

0 歳児

家庭的で心地よい雰囲気の中でスキンシップを十分にとりながら、保育士の腕の中でゆったりと過ごします。

個々のリズムを整え安心出来る環境の中で、心地よく過ごします。



2 歳児

どんな事に対しても、自分からやろうとする気持ちが強くなってきます。その思いを受け止め、見守る事を大切にします。

子どもの気持ちを受容し、共感しながら継続的な信頼関係を築いていきます。

年齢にあった体験をしていきます。



1 歳児

保育士との信頼関係の中で、十分に欲求が満たされ、安定した生活をおくります。

保育士に見守られながら、色々な遊びを経験していきます。

身の周りの簡単な事を、自分からやろうとする気持ちが芽生えてきます。

3 歳児

さまざまな事に興味や関心を持ってきます。

その気持ちを大切に伸ばし認めて、一緒に喜べる保育を目指します。

子ども達が安心感を持って過ごし、自分の気持ちを表現して、元気に遊べる子どもを育てます。



4 歳児

友だち同士の関わりの中で喜びを感じ、喧嘩もありますが自分の気持ちを抑えて我慢する事もできるような心を育てます。

生活や遊びの決まりを守り、安全で良い生活習慣を身につけます。

様々な体験を通して、感じる心を育てます。



5 歳児

協調性・主体性・意欲など、様々な面で成長し、自立心が身についてきます。友だちとの関係も、一層深まります。その中で、命を大事に出来る保育を目指します。様々な体験を通して、達成感や充実感を味わいます。

健康・安全な生活に必要な生活習慣を身につけ、自分に自信が持てる生活をしていきます。



特別保育事業

- ☆ 休日保育
 - ☆ 病児・病後児保育
 - ☆ 延長保育
 - ☆ 一時的保育
 - ☆ 地域子育て支援センター
- みらいランド〈月～金・自由開放〉
- 10:00～12:00
13:00～16:00





ぶらんこ

幼保連携型認定こども園



1. 保育園の概要

設置・経営主体 社会福祉法人 万里の会
所在地 御殿場市東田中3丁目1番18号
電話 70-0290 FAX 70-0291
園長 菅沼 美紀
認可 2022年3月31日

定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数	園長	保育士	調理師	事務員	嘱託医
90人	1988.49㎡	鉄骨造2階建 (総床 915.87㎡)	14室	1人	20人	3人	1人	2人

2. 保育構造

子ども像
・健康で、明るく、心優しい子
・探究心に富み、主体的に行動・活躍する子
・心身ともにたくましく、最後までやりぬく子
・ありがとうのころをもつ子

保育目標
基本的な生活習慣の形成と、
ゆったりとした情緒を育てる

保育方針
歩覧児（ぶらんこ）
すべての^こどもたちの^{あゆ}歩みをあたかな目^みで覧まもっていく

3. 保育計画の主な内容

《ポイントとなる保育内容》

音楽
・音楽に親しみ、リズムを楽しむ
4、5歳児では器楽演奏、和太鼓演奏に取り組み
地域交流、友達との共感、豊かな情操を育む

書道
硬筆
・専門講師による年長児対象教室
正しい日本語を知り、正しい書き順を学ぶ

造形
・自由な発想でのびのび描く喜びを味わい
想像力と感性を育てる

英会話
・幼児期の耳の良さを活かしネイティブスピーカーで
英語を学び、遊びの中で外国人や文化に触れる

運動
・柔軟・マット運動・跳び箱等、
運動する楽しさやおもしろさを体で感じ、
心の力も養っていきます。
その他、食育や自然に親しむ活動

《行事の取り組み》

遠足・保育参観・給食参観
交通安全教室・七夕まつり
花火教室・運動会・
発表会・節分・ひな祭り等

《園外保育の状況》

他施設との地域交流・園の近くの公園や
遠足などを通して、身近な環境への
興味・関心を育みます

求める未来を自らの意思でつかめる子
「自ら考え、主体的に取り組む、心豊かな子」
そんな風に育ってほしい

体の力

年齢に応じた「体の力」を培うかけっこ、柔軟、体操、水泳など、幼児期だからできる運動神経に必要な様々な環境づくりをしていきます。

心の力

諦めない心、忍耐力を付けることを目的とし、様々な経験を通して、豊かな感性と命の大切さ、相手を思いやる心を育てます。

学ぶ力

読み・書き・計算から自ら学んでいく『自主学習の力』を身につけることを目的として、年齢に応じ毎日コツコツとできることを積み上げていきます。

ヨコミネ式教育法を取り入れ
3つの力を身につけていきます

読み・書き・体操・音楽・英会話・造形

さまざまな
カリキュラムを
保育生活に
取り入れます！

✓ カタカナ・ひらがなの練習
五十音を『ア』から教えるのではなく、書きやすい文字から教えることで、子ども達はスムーズに覚えていく。

✓ 足し算・引き算
たし算・ひき算に取り組む園児。かずの学習は、九九の歌を2歳で覚えることからスタート。

✓ 読書
卒園までに平均2000冊の本を読む。多い子どもは3000冊以上も。読書記録をつけることで、子どもは『認められた』という気持ちを満たす。

✓ 漢字練習
小学校1,2年生で習う漢字も、5歳で、読み・書きできるように。

✓ 書写
ノートのお手本をなぞる園児。お手本に先生がクラスの子の名前を入れると子どもはみんな大喜び。

✓ キーボード
正しい弾き方は次第に覚えていくので、最初はとにかく音楽を楽しむことが大切。

✓ ピアノ
園の子どもたちは、4歳で全員が絶対音感を身につけている。

✓ ソロバン
小学校2年生程度でないと教えるのが難しいとされていたソロバン。しかし幼児であっても数字を理解していればなんなくこなすことができる。

✓ 暗算
暗算検定8級の練習問題。5歳にもなると、このレベルでもスラスラ解けるようになる。

特別保育事業

- ・ 延長保育
- ・ 一時預かり
- ・ 地域事業活動
- ・ 地域子育て支援センター「WOOMO」



たかね

高嶺の森のこども園

園の概要

設置・経営主体 社会福祉法人 博友会
所在地 御殿場市古沢字割地 1181 番地
電 話 0550-80-1010 Fax 0550-80-1011
園 長 鈴木 晴美
認 可 令和 5 年 3 月(令和 5 年 4 月開園)



定員	敷地面積	建物構造・面積	部屋数
90 人	7,229.12 m ²	木造一部 2 階建（総床 989.57 m ² ）	14 室

園長	主任	副主任	保育士	栄養士	調理員	看護師	事務員	嘱託医	計
1 人	1 人	1 人	22 人	1 人	2 人	1 人	1 人	2 人	32 人

保育構造

保育・教育理念

自然の中でのびのびと過ごし
自分で考え互いに思いやり
たくましく生きる子を育む

保育・教育目標

- ・元気に遊ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・自分で考え行動する子

保育・教育方針

- ・自然環境を生かした“あおぞら保育”
- ・国際感覚を育てる“グローバル保育”
- ・豊かな出会いから学ぶ“ふれあい保育”

保育・教育計画の主な内容

ポイントとなる保育内容

- ・個人差に配慮し一人ひとりの成長・発達に合わせた保育をします。子どもを一人の人として尊重し、自己肯定感をもてるように努めます。
- ・異年齢児や高齢者とのふれあいの中で、優しい心やいたわりの心を育みます。色々な人との関わりの中で自分の思いを伝え、相手の思いも聞くというコミュニケーションの土台を培います。
- ・外国人講師による英会話教室や日常の中での異文化交流を通して、世界を身近に感じられる環境をつくり、豊かな国際感覚を身につける素地を養います。
- ・体操教室や、豊かな自然の中で思い切り体を動かすことを楽しみながら、挑戦したり工夫したりする気持ちを育みます。できた喜びや達成感が自信に繋がります。
- ・訓練されたセラピー犬との遊び体験、野鳥の巣箱やピオトープの観察など、様々な体験が子どもの豊かな心身の成長の糧になります。



行事の取り組み

春の親子遠足、保育参観、七夕、こども園まつり、プール開き、運動会、秋の遠足、芋ほり、ハロウィン、生活発表会、クリスマス会、餅つき、節分、小学校との交流、ひなまつり、卒園遠足、お別れ会、卒園式 など

園外保育の状況

恵まれた自然環境を生かし、周りの森や小川や田んぼへ日々探検に出かけます。季節の変化や自然の美しさを全身で感じ、植物や生き物に興味・関心を持ち、感性を豊かに育みます。

わが園ここが保育ポイント

0歳児

一人ひとりのリズムで生活し、安全で清潔な環境の中、健康にすごせるようにします。感情を豊かに表現しながらのびのびできるよう、家庭的なぬくもりを大切にします。

1歳児

安心できる環境の中で、好きな遊びをじっくりと楽しめます。身の回りへの関心が広がり、言葉や動作で伝える喜びを味わいます。

2歳児

自分でやろうという意欲を持ち、全身を動かして遊びながら、のびのびと自己を発揮し樂めるよう支援をします。



室内ホール横にボルダリングを設置。全身運動で体幹が鍛えられ、バランス感覚や集中力も身につきます。



落ち着いた雰囲気、いつでも好きな本を手にとれる絵本コーナー

3歳児

1日の流れに見通しを持ち、できる事は進んで行う気持ちを大切にします。保育者や友達と遊びの中でルールや決まりがある事を知り集団遊びを楽しめます。

4歳児

遊びを通して試行錯誤し達成感を積み重ね、自分の思いを試したり友達に伝える喜びを感じられるよう支援します。

5歳児

身の回りの様々な事象に関心を持ち、友達と気づきを共有したり探求したりします。多くの経験の中で主体的に行動するなど生きるための基礎となる力を育みます。

保護者支援

“子どもがまんなか”を基本としながら、子どもにも保護者にも寄り添う園でありたいと考え、保護者支援にも力を入れています

●子育てに関するご相談 ●完全給食の実施（主食持参不要） ●保育用品支援制度

特別保育事業

●延長保育 ●休日保育

●一時預かり：当園児以外の市内在住未就学児を一時的にお預かりします

●病後児保育：病気回復期にある児童を預かり必要な保育や看護をします

●子育て支援センター：市内在住親子を対象に、育児支援や交流の場の提供を行います